



雪による被害防止のために



毎年、雪による事故等が数多く発生しております。事故を未然に防ぐため、次のことに気をつけましょう。

■家で安全に過ごすために

- ◎気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは、外出を避けましょう。
- ◎日頃から停電に備え、懐中電灯・携帯ラジオ・防寒具・ポータブルストーブ・灯油・非常食・飲料水などを準備しておきましょう。



■車で外出するときに気をつけること

- ◎万一来て、携帯電話を忘れずに所持しましょう。
- ◎車が立ち往生する可能性があるため、防寒着・長靴・手袋・スコップ・けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かけましょう。
- ◎運転中、地吹雪などにより危険を感じたら、無理をせずに天気の回復を待ちましょう。
- ◎大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生した時は、JAFなどのロードサービスや近くの人家などに必ず救助を依頼してください。また、ハザードランプの点灯や停止表示板を置くなど、車が目立つようにしてください。
- ◎避難できる場所や近くに人家がない場合、消防や警察に連絡して車の中で救助に備えてください。
- ◎車が雪に埋まったときは、エンジンを切りましょう。マフラーが雪に埋まると排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。やむを得ずエンジンをかけるときは窓を開けて換気し、こまめにマフラーまわりを除雪してください。



■除雪を行うときに気をつけること

- ◎屋根の雪下ろしをするときは……
 - ・複数で行いましょう。やむ得ず一人で行う場合は、家族や近所の人に声をかけてください。
 - ・靴や梯子に滑り止めをつける等の工夫をしましょう。
 - ・命綱つけて滑った場合や雪の急落に備えましょう。
 - ・周囲を確認し、屋根の下を通行する人や子どもに注意しましょう。
- ◎除雪機を使用するときは……
 - ・機械に巻き込まれないような服装にしましょう。
 - ・機械トラブルが発生したときは、必ずエンジンを停止しましょう。
 - ・周囲を確認し、通行人や子ども等に注意しましょう。



(有料広告)

認知症対応型共同生活介護 グループホーム平里の家 平成30年10月新ユニット(9名)増床 随時入所相談受付中!



- 要支援2～要介護5までの認定を受けられている方
- 認知症の診断を受けている又はこれから受けられる方
- 1人で生活できない、介護が必要な方はご相談下さい
- ※現在、生活保護を受給されている方や認知症の診断がない方も、お気軽にご相談下さい

<スタッフ募集> 経験・資格不問 親切・丁寧な指導します



随時見学、ご相談承ります!

株式会社 鈴木総合サービス

〒049-3513 北海道山越郡長万部町平里43-23
TEL・FAX 01377-2-3338
TEL 01377-2-6363
代表取締役 鈴木敏夫